『児童発達支援自己点検及び評価シート』

作 成 日: <u>令和5年5月1日</u> 事業所名: <u>まらまらま</u>

①支援内容にあった指導訓練 空・相談スペース等の確保	i動 (等) (管理
(宿題や工作等)と動の活動(運動、体を使う遊びを行うスペースとして分けて確保できている。 ②職員の専門性・配置数	管理
2職員の専門性・配置数	管理
②職員の専門性・配置数	
②職員の専門性・配置数	
・	· って
・	· って
3 送迎体制・添乗員の確保	って
④合理的配慮の視点に基づく 環境整備 ・窓には、転落防止柵を付け、床にはクッションマを張って転倒時ケガの防止に努めている。 ⑤職員の健康診断の実施 ・年に一度行っている。 ①アンケート等による利用 児・保護者のニーズの把握と フィードバック ・1年に1回保護者アンケートの実施を行っている。 ・アンケートの回答を参考に改善すべき点は改善するに努めている。 ②職員の支援技術の向上・虐 特防止等の研修 (障害児通所支援事業者育成事業利用の有無) ・外部研修に参加するとともに、事業所内でも社内行い専門性を磨き支援技術の向上に努めている。また情防止の研修への参加や社内研修を実施することの表現でいる。 3虐待防止等のための責任者 ・虐待防止等のための責任者は設置している。	
環境整備 を張って転倒時ケガの防止に努めている。 ③職員の健康診断の実施 ・年に一度行っている。 ①アンケート等による利用 ・1年に1回保護者アンケートの実施を行っている・アンケートの回答を参考に改善すべき点は改善すったがック うに努めている。 ②職員の支援技術の向上・虐 ・外部研修に参加するとともに、事業所内でも社内行い専門性を磨き支援技術の向上に努めている。また 情防止等の研修 (障害児通所支援事業者育成 虐待防止の研修への参加や社内研修を実施すること 事業利用の有無) 周知、防止に努めている。3虐待防止等のための責任者 ・虐待防止等のための責任者は設置している。	
⑤職員の健康診断の実施 ・年に一度行っている。 ①アンケート等による利用 児・保護者のニーズの把握と フィードバック ・アンケートの回答を参考に改善すべき点は改善するに必要することを表することを表することを表する。 ②職員の支援技術の向上・虐 待防止等の研修 ・外部研修に参加するとともに、事業所内でも社内でも独内でも関係を要さ支援技術の向上に努めている。また。 (障害児通所支援事業者育成事業者育成事業利用の有無) 虐待防止の研修への参加や社内研修を実施することの表別でいる。 ③虐待防止等のための責任者 ・虐待防止等のための責任者は設置している。	゚ット
①アンケート等による利用 児・保護者のニーズの把握と フィードバック うに努めている。 ②職員の支援技術の向上・虐 ・外部研修に参加するとともに、事業所内でも社内 行い専門性を磨き支援技術の向上に努めている。ま (障害児通所支援事業者育成 事業利用の有無) 周知、防止に努めている。 ③虐待防止等のための責任者 ・虐待防止等のための責任者は設置している。	
児・保護者のニーズの把握とフィードバック ・アンケートの回答を参考に改善すべき点は改善するに改善すべき点は改善するに努めている。 ②職員の支援技術の向上・虐待防止等の研修 ・外部研修に参加するとともに、事業所内でも社内行い専門性を磨き支援技術の向上に努めている。また。 (障害児通所支援事業者育成事業利用の有無) 虐待防止の研修への参加や社内研修を実施することの参加を対力研修を実施することの表別でいる。 (事業利用の有無) 周知、防止に努めている。 ③虐待防止等のための責任者は設置している。 ・虐待防止等のための責任者は設置している。	
児・保護者のニーズの把握とフィードバック ・アンケートの回答を参考に改善すべき点は改善するに改善すべき点は改善するに努めている。 ②職員の支援技術の向上・虐待防止等の研修 ・外部研修に参加するとともに、事業所内でも社内行い専門性を磨き支援技術の向上に努めている。また。 (障害児通所支援事業者育成事業利用の有無) 虐待防止の研修への参加や社内研修を実施することの参加を対力研修を実施することの表別でいる。 (事業利用の有無) 周知、防止に努めている。 ③虐待防止等のための責任者は設置している。 ・虐待防止等のための責任者は設置している。) -
フィードバック うに努めている。 ②職員の支援技術の向上・虐 ・外部研修に参加するとともに、事業所内でも社内 行い専門性を磨き支援技術の向上に努めている。ま 信待防止の研修への参加や社内研修を実施すること 周知、防止に努めている 業務改善 事業利用の有無) ③虐待防止等のための責任者 ・虐待防止等のための責任者は設置している。	-
②職員の支援技術の向上・虐 ・外部研修に参加するとともに、事業所内でも社内 行い専門性を磨き支援技術の向上に努めている。ま	001
2	研修を
(障害児通所支援事業者育成 虐待防止の研修への参加や社内研修を実施すること 事業利用の有無) 周知、防止に努めている ③虐待防止等のための責任者 ・虐待防止等のための責任者は設置している。	
改善 ③虐待防止等のための責任者 ・虐待防止等のための責任者は設置している。	
改善 ③虐待防止等のための責任者 ・虐待防止等のための責任者は設置している。	
を設置	
④利用児、保護者からの苦情 ・保護者からの苦情や意見等は、その都度職員会議	
や意見への対応及び事業運営 面にて職員と共有し周知徹底行っている。	
への反映	
①児童発達支援管理責任者に ・半年ごとに相談受付やアセスメントで利用者及び	 : 保護
3 よる児童発達支援計画の作成 者の意向を確認し、計画案を作成し、社内会議を行	うこ
│ 適 │ 切 │ (アセスメント・利用児及び │ とで、個々に応じた支援が提供できるよう共有を図	19、
な	
送 作成・会議開催・計画の保護 ・保護者への説明及び交付も適切に行っている。	
の ける 提 者への説明及び交付) 供	
供	

	②モニタリングの実施、計画	・半年に一度及び必要に応じて、保護者と確認しながら
	の見直し 	実施し計画の見直しを行っている。
	③個別の課題に対応した活動	・個別支援計画書に沿って対応し、個々に応じた活動内
	内容・プログラム	容やプログラム等を提供できるようにスタッフ間で話し
		合い、実施している。
		│ │・職員間の連絡ノートで連絡事項を伝えているほか、適
		宣社内会議を開き支援の共通理解を深めている。
		五日FJA城で同じ入版の八遍空庁で派のです。
	 ⑤支援内容の記録	│ │・日々の支援内容・個々の様子を日誌に記録しており、
		支援の検証、改善に繋げている。
	①サービス担当者会議への参	・参加要請があれば、必ず参加している。
	加(障害児相談支援事業所と	
	の連携)	
4		│ │・送迎時にこども園での様子を担当の保育士等に伺い、
	育園、保健センター等との連	 事業所での様子も双方での情報を共有することで連携を
	携	図ることができている。
	3他の児童発達支援事業所、	・事業所内で、不明な点があれば必要に応じた事業所と
	 児童発達支援センター、障害	 連絡とり相談している。
関	福祉サービス事業所等との連	
係機関との連携	携	
	23	
との	④(特に医療的ケアを必要と	・現在、医療ケアを必要とする児童は利用していない。
携	する利用児について)主治医	・今後医療ケアが必要とする児童が利用する場合は、必
	や協力医療機関等との連携・	要に応じ、連携や体制を整え対応できるように努める。
	連絡体制	
	⑤就学する際の移行支援(学	・必要に応じ、連携や体制を整え対応できるように適宜
	校との引継ぎ・情報共有等)	努める。
	⑥「あい・ふぁいる」の活用	・現在は保護者の浸透がなく活用できていないが、今後
	'	
		保護者に周知していけるよう努めていきたい。

	①事業所で実施している支援	・創作活動(季節の工作等)、学習活動(宿題のお手伝
	(支援内容、プログラムなど	い、タブレット学習)、運動活動(ボルダリング、平均
	を記載してください。)	台、サーキット運動、ビジョントレーニング等)、SST
		(こころかるた、ハローワークゲーム等)を通して基礎
		能力を育む支援を行っている。
		・公園や駄菓子屋、博物館等への外出活動
	②運営規程、支援内容、利用	・見学時にパンフレットを渡し、契約時にはサービス利
	者負担の説明	用契約書及び重要事項説明書を用いて丁寧に説明してい
		る。
	③保護者からの相談への適切	・必要に応じ相談があった場合には、送迎時や電話で保
	な対応、必要な助言	護者と話す機会を設け、思いや気持ちを受け止めて真摯
		に対応している。その後も、問題が解決されているかど
_		うかを再度確認するように努めている。
5		
保護者	④会報の発行等による活動内	・予定表に一ヶ月の行事・プログラムを記入し予定を確
経者への説明責任等	容や行事予定等の定期的な発 	認したうえで、通所日を入れてもらえるようにしてい
	信 	る。
		・ホームページやインスタグラムのSNS等で活動内容
責任		や行事などの様子を発信している。
等	⑤日々の支援内容、利用児の	・利用時には連絡帳やSMSにて当日の様子を伝え、送
	│様子、おやつ等の保護者への │ └──	迎時にも保護者の方に当日の様子や、行った事を直接伝
	報告 	えている。
	 ⑥おやつ代等実費徴収してい	・翌月に前月分のおやつや実費徴収にかかる費用を集計
	る費用に係る領収書の発行、	し、保護者に報告を行い、領収書の発行等適切に行って
	精算報告	いる。
	│ │⑦身体拘束を行う場合の決定	・現在、身体拘束を必要とする児童は利用していない
	手順、利用児・保護者への説	が、対象児が来た場合は、書類での契約・計画書での記
	明、計画への記載	載を行い、保護者に承諾をいただく。
	⑧個人情報の適切な取扱い	・個人情報に載っている書類などは、鍵付きの書庫に厳
		重に保管している。
		・利用契約時に、契約書に沿って個人情報の適切な取り
		扱いについて適宜説明を行っている。
6	①緊急時対応マニュアル、防	・緊急時対応マニュアル等は作成しており、必要に応じ
非	犯マニュアル、感染症対応マ	て定期的に見直しを行い、社内会議などでスタッフへの
非常時(ニュアル等の整備と職員、保	周知に努めている。保護者にも送迎時に適宜説明を行っ
の対応	護者への周知	ている。
応		

	②非常災害の計画策定、避	・年4回、地震・水害・火事・不審者対応など様々な事
	難・救出・その他必要な訓練	態を想定して訓練を行っている。
	の実施	
	③ヒヤリハット、事故の事案	・怪我や危険事項があった場合には、ヒヤリハットに記
	を収集し再発防止等について	入し、社内会議などでも職員間で周知し、再発防止に努
	事業所内において共有	めている。
	4サービス提供中の事故を防	・常に安全対策として、施設内外の危険物の確認、遊具
	くための取組等 	や玩具の点検、修理を行っている。 - 利用用の欠款は仕上に入上してプログライルに目の選
		・利用児の年齢や体力に合わせてプログラムや玩具の選
		定をしている。
	⑤感染症対策の実施	・定期的に、業者に施設内の消毒を依頼し、施設内全体
		の消毒を行っている。
		・当日使用したおもちゃや教材など必ず消毒するように
		している。
	①地域との交流	│ ・地域のスーパーや公園など、外出時の活動にて、地域
7	() かじゃみ C () 又 / jii	- 地域のペーパーで公園など、外山時の沿動にで、地域 - の方との交流があります。
そ		O)/J C O) 文 /II(J) 'O) か み り 。
の		
他		